

～はじめに～

春は、色々なことのスタートの季節です。
我が家の長男も今年、小学校に入学しました。
みすみ歯科クリニックも気持ち新たに、
春のようにさわやかに
そして、暖かな
歯科医療を心がけます。
(院長)



歯ピカレンジャー NEWS

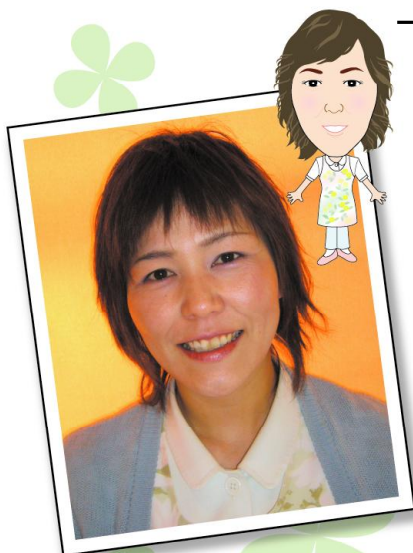
みんなに大人気の「予防戦隊歯ピカレンジャー」最近の彼らの活躍を、みすみ歯科クリニックのホームページの「歯ピカレンジャーのブログ」にて掲載中です。



<http://blog.goo.ne.jp/okuchikirei/>

みすみの輪

みすみ歯科クリニックにゆかりのある人を紹介するコーナーです。
第4回目の登場人物は、受付の「関 淳子さん」です。

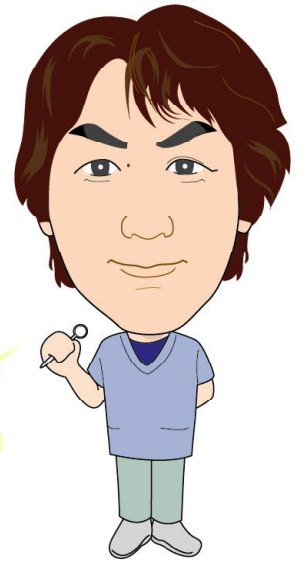


関淳子さんの素顔

- 誕生日 …………… 2月6日
- 血液型 …………… A型
- 動物占い …………… やさしいヒツジ
- 自 慢 …………… 家の庭に畑を作っていて(主人が…)採れたて野菜を無農薬で食べてます。
- 趣 味 …………… お菓子作り(子供と一緒になるべく作るようにしています。ハラハラしますが…)
- 休日の過ごし方 …… 家族5人でのんびり、ゆったりしています・・・が、休みの日は戦争です!
- 裏 話 …………… 実は当院のスタッフ7人のうち6人は同じ町から通勤しています。さて、どこからだと思いますか?
- フリートーク …… 来院して頂いた患者様に少しでも苦痛・不安を忘れてもらえるために精一杯の笑顔と心配りを忘れず、これからも頑張らせて頂きます♥

みすみ歯科クリニック院長 宮崎洋介の出張講演会

三角町を予防歯科の町にするために燃えている当院院長の宮崎洋介が、虫歯や歯周病の予防について地元老人会や小学校の集会で講演を行いました。近々医院主催でも講演会を行う予定ですので、ぜひ参加してみられてはどうでしょうか。



誰が聞いても分かりやすい内容でお話できるよう頑張ります！！

歯科医療トピックス

歯科治療を受けるにあたって知っていただきたい事、知っていたら得する事など様々な視点から歯科医療に関する情報を提供させていただくコーナーです。

PMTCでツルツルの歯にして虫歯予防！！

なぜ歯の表面を「つるつる」にしておくか、虫歯になりにくいのでしょうか？そう疑問に思う方もいらっしゃると思うので、ご説明いたしましょう。

虫歯の主な原因は、食べ物のカスです。これが長時間、歯についたままになっていると、口の中の細菌と結びつき、最終的には酸を出して、歯を溶かしてしまうのです。溶けたものは、もう、一生戻っては来ません。歯の表面がざらざらで、デコボコしていると、食べ物のカスは、その間に「しれっ」と入り込んだり、でっばりに「えいっ！」と、つかまったりします。表面がつるん！としていれば、すべてつかまりようがないのですが、デコボコしていると、いろんなものがくっつきやすくなってしまいますね。

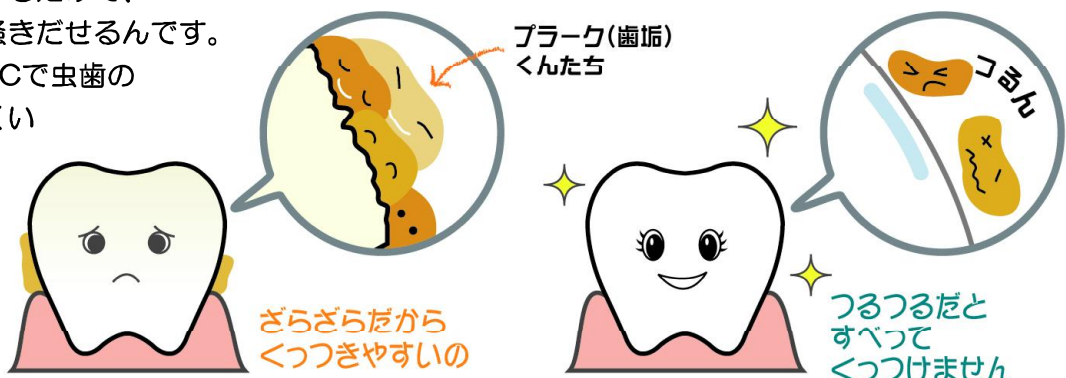
そして、そのデコボコ状態は、細菌たちにとっては「住み心地の良い寝床」になります。お口の中はあったかいですから、ぬくぬくしていて、すごく気持ちよいのでしょうか。どんどんお友達を増やしていくのです。

侵食はゆっくりと進みます。だから、最初の頃は、痛くも痒くもありません。私たちが痛みや腫れとして気付くときは、相当進行しているのです。虫歯や歯周病が怖いのは、「気がついたらすごいことに！」という点なんです。

そこで、大事になるのが、普段から歯の表面をつるつるにしておいて、「カスをくっつきにくく」してあげることなんです。そのために、私たちにできることが、そう、毎日の「正しい歯磨き」です。はじめの方にも書きましたが、私たちが使える武器は「歯ブラシ1本」。でも、表面がつるんとしていれば、軽くブラッシングをしてあげるだけで、

カスはきれいに掻きだせるんです。

あなたも、PMTCで虫歯の
バイ菌の付きにくい
ツルツルの歯に
しませんか？



ざらざらだから
くっつきやすいの

つるつるだと
すべて
くっつきません